

事業者職員向け

## 児童発達支援自己評価表 集計結果

令和元年度

事業所名

こどもプラス水海道 教室

|             |   | チェック項目   | はい   | どちらとも<br>いえない | いいえ | 改善目標、<br>工夫している点など   |   |
|-------------|---|--|------|---------------|-----|--|---|
| 環境・<br>体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか   | 90%  | 10%           | 0%  | ・ご利用定員に対するスペースについては基準を満たしております。正方形に近い形で部屋の中央に柱などの障害物がないので、教室内を見渡す事が出来る環境があります。 |   |
|             | 2 | 職員の配置数は適切であるか  | 60%  | 40%           | 0%  | ・基準を満たしております。  |   |
|             | 3 | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等についてバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか         | 70%  | 30%           | 0%  |  | 0 |
|             | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか                                      | 100% | 0%            | 0%  |  | 0 |
| 業務改善        | 5 | 業務改善を進めるためのPCDAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか   | 40%  | 60%           | 0%  | ・主とした職員（パート職員）より、個別支援計画の評価に係るお子様の成長を伺う事で、PCDAに努めています。                          |   |
|             | 6 | 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業者の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか                             | 70%  | 30%           | 0%  |  | 0 |
|             | 7 | 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 80%  | 20%           | 0%  | ・ホームページ上で公開しています。  |   |
|             | 8 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか  | 20%  | 50%           | 30% | ・第三者評価は実施しておりません。  |   |

事業者職員向け

## 児童発達支援自己評価表 集計結果

令和元年度

事業所名

こどもプラス水海道 教室

|          |    | チェック項目  | はい   | どちらとも<br>いえない | いいえ | 改善目標、<br>工夫している点など   |   |
|----------|----|---|------|---------------|-----|--|---|
|          | 9  | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか  | 100% | 0%            | 0%  | ・外部研修（運動研修）への参加の他、   |   |
| 適切な支援の提供 | 10 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか   | 80%  | 20%           | 0%  | ・アセスメントや保護者様・お子様の希望に沿って計画を立てています。                          |   |
|          | 11 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか   | 40%  | 60%           | 0%  |  | 0 |
|          | 12 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 50%  | 50%           | 0%  |  | 0 |
|          | 13 | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか  | 70%  | 30%           | 0%  |  | 0 |
|          | 14 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか   | 60%  | 40%           | 0%  |  | 0 |
|          | 15 | 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか  | 70%  | 30%           | 0%  | ・月ごとに運動療育のテーマを決めたり、複数の職員が療育を受け持つ事で、固定化・マンネリ化しないように工夫しています。 |   |

## 事業者職員向け

## 児童発達支援自己評価表 集計結果

令和元年度

事業所名

こどもプラス水海道 教室

|                  |    | チェック項目   | はい   | どちらとも<br>いえない | いいえ | 改善目標、<br>工夫している点など  |
|------------------|----|--|------|---------------|-----|---|
| 適切な<br>支援の<br>提供 | 16 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか                                | 80%  | 20%           | 0%  | ・お子様の状況に止まらず、活動場面ごとに集団活動・個別活動を適宜組み合わせる療育支援をしています。                   |
|                  | 17 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか                              | 60%  | 40%           | 0%  | ・毎朝のミーティングを通じて、一日の予定・お子様の支援・留意事項を確認し、統一した支援を行う事が出来るようにしています。        |
|                  | 18 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援を振り返り、気づいた点を共有しているか                            | 60%  | 40%           | 0%  | ・イベントや課題があった場合、振り返りを実施しています。  |
|                  | 19 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか  | 100% | 0%            | 0%  | ・保護者様からのご意見を受け、療育を観ていない方でもどのような療育・運動を行ったか、分かるような記入の仕方を心がけるようにしています。 |
|                  | 20 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか                                       | 100% | 0%            | 0%  | ・保護者様からのご意見を受け、療育を観ていない方でもどのような療育・運動を行ったか、分かるような記入の仕方を心がけるようにしています。 |
|                  | 21 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか                          | 100% | 0%            | 0%  | ・保護者様からのご意見を受け、療育を観ていない方でもどのような療育・運動を行ったか、分かるような記入の仕方を心がけるようにしています。 |
|                  | 22 | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか                                       | 60%  | 40%           | 0%  |   |
|                  | 23 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教室等の関係機関を連携した支援を行っているか | 20%  | 80%           | 0%  | 現在、対象となるお子様が在籍しておりません。  |
|                  | 24 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか             | 10%  | 80%           | 10% |   |

事業者職員向け

## 児童発達支援自己評価表 集計結果

令和元年度

事業所名

こどもプラス水海道 教室

|              |    | チェック項目   | はい  | どちらとも<br>いいない | いいえ | 改善目標、<br>工夫している点など  |   |
|--------------|----|--|-----|---------------|-----|---|---|
| 関係機関や保護者との連携 | 25 | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか | 50% | 50%           | 0%  |   | 0 |
|              | 26 | 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか             | 40% | 60%           | 0%  |   | 0 |
|              | 27 | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか      | 50% | 40%           | 10% | ・担当者会議などの場で指導を受けています。                                       |   |
|              | 28 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか                       | 40% | 50%           | 10% | ・不定期ではありますが、児童館や児童交流センター・公園等に外出し、現地で他のお子様と遊びを通じてふれあう事があります。 |   |
|              | 29 | （自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか                       | 22% | 67%           | 11% | ・協議会と言う名称ではありませんが、情報交換・意見交換の場として、参加させて頂いております。              |   |
|              | 30 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                | 90% | 10%           | 0%  | ・連絡帳を通じてお子様の様子・状況の共通理解を図っております。                             |   |
|              | 31 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか    | 30% | 60%           | 10% |   | 0 |

事業者職員向け

## 児童発達支援自己評価表 集計結果

令和元年度

事業所名

こどもプラス水海道 教室

|            |    | チェック項目   | はい   | どちらとも<br>いいない | いいえ | 改善目標、<br>工夫している点など   |   |
|------------|----|--|------|---------------|-----|--|---|
|            | 32 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか  | 80%  | 20%           | 0%  | ・ ご見学時、利用ご契約時に、重要事項説明書に沿って、お話をさせて頂いております。  |   |
| 保護者への説明責任等 | 33 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか | 80%  | 20%           | 0%  |  | 0 |
|            | 34 | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか   | 60%  | 40%           | 0%  | ・ ご相談があった際に応じております。決定権はあくまでもご利用者様にありますが、ご相談に対してそれぞれのメリット・デメリットをお伝えし、考えに幅を持って頂く事が出来るように支援しています。     |   |
|            | 35 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか  | 10%  | 60%           | 30% |  | 0 |
|            | 36 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか                            | 90%  | 10%           | 0%  |  | 0 |
|            | 37 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか  | 80%  | 20%           | 0%  | ・ 3～4ヵ月に一度の割合で、保護者様に活動内容・イベント内容などをお知らせしています。   |   |
|            | 38 | 個人情報の取り扱いに十分注意しているか  | 100% | 0%            | 0%  | ・ 第三者が利用者様を特定する事が出来ないように、お顔と名前が一致するものは教室内に掲示しておりません。また、ブログについてもお顔・名札等。個人の情報に繋がるものについては隠して対応しております。 |   |
|            | 39 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか   | 80%  | 20%           | 0%  |  | 0 |
|            | 40 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか  | 20%  | 50%           | 30% |  | 0 |

令和元年度

事業所名

こどもプラス水海道 教室

|         |    | チェック項目  | はい  | どちらとも<br>いいない | いいえ | 改善目標、<br>工夫している点など   |
|---------|----|---|-----|---------------|-----|--|
| 非常時等の対応 | 41 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか         | 90% | 10%           | 0%  | ・緊急時のマニュアルについては、教室内に掲示しております。また、新規ご契約の保護者様には、各種マニュアルの種類などについてご説明させて頂くとともに、実施した避難訓練などについてもお話させて頂いております。 |
|         | 42 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか   | 90% | 10%           | 0%  | ・火災、地震、自然災害（風水害）、防犯（不審者）などの避難訓練を実施しています。   |
|         | 43 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか  | 60% | 40%           | 0%  | ・「服薬」「てんかん発作」等につきましては保護者様から「お聴き取りシート」「アセスメント表」を通じてご連絡を頂いております。   |
|         | 44 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか                                       | 70% | 20%           | 10% | ・アレルギーにつきましては保護者様から「お聴き取りシート」「アセスメント表」を通じてご連絡を頂き、おやつ提供に際し留意するように「アレルギー表」を作成し事故の予防に努めています。              |
|         | 45 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか  | 80% | 10%           | 10% | ・パート職員も含めすべての職員に伝わるように努めてまいります。・ヒヤリ・ハット事故報告書について、上がってきた報告書を職員が回覧・周知する事が出来るように、朝礼の場で伝達しています。            |
|         | 46 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか   | 60% | 40%           | 0%  |  |
|         | 47 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか | 70% | 30%           | 0%  |  |